

農学と地域活性化

日時

10月15日～12月17日
(土曜日13時から全5日間)

対象者：岡山大学学生・地域活性化に関心のある企業・自治体・NPO団体・県民・市民の方など

概要

農学部公開シンポジウム：農村地域の活性化に、農学がいかにかわるべきかについて、農業者が自発的に取り組んでいる「農業の六次産業化」という視点から、農業の高付加価値化を通じた地域への波及効果の意義を考察する。

「農と福祉」「農とバイオマス」：農学からみた福祉の取り組みや農学からみた産業としての農業とバイオマス利用との関係およびその現状を実践の現場からの情報に基づいて把握し、産官学民がそれぞれどのようにアプローチできるか、参加者全員で考えていきたい。



▶第10回岡山大学農学部 公開シンポジウム

会場：岡山大学一般教育棟A棟別館A21教室

●第1回 10月15日 [土] 13時～17時

テーマ：「六次産業化による地域活性化と農学」
—畜産経営における高付加価値化への途—

- 講師
- 久塚智明 (株) FBTプランニング 代表取締役社長
 - 栗木隆吉 (岡山県農林水産総合センター 普及連携部・産学連携推進課課長)
 - 吉井英之 (あいす工房らいらく 代表 酪農経営)
 - 大西良和 ((有) 大西畜産 代表取締役社長 養豚経営)
 - 采女道義 (采女ファーム 代表 採卵鶏経営)
 - 砺波謙史 ((社) 中央畜産会 事業第一統括部・情報業務担当 調査役)

▲意見交換会 17:30～19:00
会場：ピーチユニオン
(1週間前までにお申し込みください。)

- 共催：岡山県、岡山県農業協同組合中央会
- 後援：中国四国農政局
NPO 法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会
NPO 法人中国四国食農交流ネットワーク

▶農と福祉

会場：岡山大学農学部3号館多目的室

●第2回 10月29日 [土] 13時から

テーマ：「耕して育つ—都市農業と障害者福祉—」

- 講師
- 石田周一 (社会福祉法人同愛会)
- コメンテーター
- 平山雅通 (中国四国農政局 経営支援課長)
 - 香山純子 (岡山大学教育学部附属特別支援学校 高等部)
 - 鈴木照明 (岡山大学グッドジョブ支援センター総括リーダー)

●第3回 11月12日 [土] 13時から

テーマ：「被災地の復興に農学研究者・技術者として
できること、やるべきこと」

- 講師
- 木内岳志 (農林水産省大臣官房 参事官)
 - 三好 規 ((株) 養液土耕栽培研究所 代表取締役)
 - 岩崎泰永 (農研機構野菜茶業研究所)

▶農とバイオマス

会場：岡山大学農学部3号館多目的室

●第4回 12月10日 [土] 13時から

テーマ：「次世代のチカラによる地域活性化」

- 講師
- 田中玄洋 (NPO法人 学生人材バンク代表)
 - 井筒耕平 (美作市地域おこし協力隊隊長・menpei)

●第5回 12月17日 [土] 13時から

テーマ：「森林バイオマス資源の有効活用と
地域活性の取り組み」

- 講師
- 星原達雄 (真庭森林組合・代表理事組合長) ほか

お問い合わせ
お申し込み先

国立大学法人岡山大学農学部教務学生担当

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1-1

TEL: 086-251-8286 FAX: 086-251-8388

申込方法は岡山大学農学部ホームページでもご確認いただけます。 <http://www.okayama-u.ac.jp/user/agr/>

本シンポジウムは「国立大学フェスタ2011」のイベントです。 <http://www.janu.jp/other/festa2011.html>

受講料は無料です。

1週間前までにお申し込み下さい。